



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 SGH通信 2018

No. 25 (平成30年12月5日発行)

佐高 SGH ファイル

高1 高大連携課題研究・領域別発表会

平成30年11月15日(木)6、7限目に、本校5会場で高校1年生による**高大連携課題研究・領域別発表会**が行われました。各グループとも10月27日(土)に宇都宮大学で行われた中間発表の振り返りを生かして発表することができました。生徒たちはこの日のために、4月から課題研究やフィールドワーク(FW)の学習、夏休みのFWの実践、研究のまとめ、パワーポイント作りなど様々な課程を経て、やっとここまでたどり着きました。計画通りにはなかなか進まず、リサーチクエストや仮説の設定で大いに苦労したグループもありました。発表では、グループのメンバーの一人ひとりが自分の役割をしっかりとこなし、堂々と発表することができました。この31のグループの中から12月13日(木)に行われる成果発表会の代表グループを選ぶことは非常に難しいことでしたが、3グループが無事選出されました。



1 会場および担当者

	研究領域	グループ	会場	担当 (○主担当、司会)
1	領域3 食料・エネルギー・水	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17	1-1 教室	○片柳・赤堀
2	領域4 まちづくり・コミュニティ 領域5 環境と経済・法律	18, 19, 20, 21, 22, 23, 24	選択教室3	○松井・橋本
3	領域2 自然・生命	2, 3, 4, 5, 6	1-2 教室	○岩田・川俣
4	領域6 人権・教育・文化	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	1-3 教室	○清水・大嶋浩
5	領域1 公害や災害からの復興 領域2 自然・生命	1, 7, 8, 9, 10	1-4 教室	○大嶋俊・石川

2 成果発表会 代表グループ

Group 8

「佐野における鳥獣害と補助金の実態」

- 1年1組 岡 ひかる
- 1年1組 春山 優衣
- 1年2組 新井 望唯
- 1年3組 森戸 夏未

Group 14

「佐野市の小学生にエネルギー教育をするためには」

- 1年1組 荻原 彩加
- 1年1組 高塩 凱斗
- 1年1組 茂木 結愛
- 1年2組 松下 陽斗
- 1年3組 飯塚 颯

Group 28

「アクティブな授業で小学校英語を活性化」

- 1年2組 橋本 梨花
- 1年3組 若田部 菜桜
- 1年4組 遠藤 夢
- 1年4組 木村 梨瑚
- 1年4組 高橋 叶
- 1年4組 三好 萌結

3 発表グループタイトル

領域	Group	タイトル
1	1	佐野市のハザードマップの認知度向上に向けて
2	2	若者の偏食の予防策
2	3	佐野市のB級グルメと高血圧
2	4	佐野市の水道水の安全性
2	5	栃木県の食材で食生活改善
2	6	積極的尊厳死と安楽死のこれからについて
2	7	魚で野菜を育てよう
2	8	佐野における鳥獣害と補助金の実態
2	9	音楽療法でストレス解消
2	10	音楽で学習の記憶を呼び覚ます
3	11	佐野市で小水力発電
3	12	佐野に適したソーラーパネル
3	13	地球にやさしいバイオマス発電 in Sano
3	14	佐野市の小学生にエネルギー教育をするためには
3	15	食料廃棄物の効果的な活用
3	16	有機農法による廃棄農作物減少の可能性
3	17	子ども食堂を持続的に運営するには
4	18	「米粉クッキー」で農業を活性化！
4	19	佐野市の過疎化を食い止める
4	20	成人年齢の引き下げの法的効果と問題点
4	21	空き家を使った地域活性化
5	22	地元の魅力を伝えて佐野を活性化
5	23	夜景ツアーで地域を活性化
5	24	廃校を利用した佐野市の地域交流
6	25	幼児期の遊びの重要性
6	26	遊びの力で地域と子どもの未来を変えよう！！
6	27	子どもが「遊び」から得る「学び」
6	28	アクティブな授業で小学校英語を活性化
6	29	職場における男女格差解消を目指して
6	30	公立高校サッカー一部が強くなるためには
6	31	クリケットで佐野市を活性化



今回の領域別発表会に向けて、代表になることを目標に準備を進めてきました。学校の先生をはじめ、大学生や留学生、宇大の先生など、たくさんの方からのアドバイスを生かし、中間発表よりもさらにパワーアップした発表に完成させることができました。班員と協力して準備したかいもあり、代表に選ばれたことにうれしさを感じつつ、成果発表会に向けてよい発表ができるよう頑張りたいと思います。

1年3組 若田部 菜桜

私は人前で発表することが苦手なのですが、今回の領域別発表会で良い結果を残せたので良かったです。パワーポイントの情報が多く、私自身よく噛んでしまうので時間内に発表が終わらないのではないかと心配していましたが、時間内に発表が終わったので安心しました。発表後の先生からの意見を元に本番に向けてより良い発表ができるよう、頑張りたいと思います。

1年2組 新井 望唯

中間発表でご指導いただいた点を改善したり新しく実施したアンケートをグラフ化したりしました。時間以内に収めることができたし、パワーポイントも適切な速さで回すことが出来て良かったです。重要な所を重点的に話したり時間配分に気をつけました。比較を入れることでそのデータをわかりやすく示しました。現状の問題と海外との比較や地域の特徴を入れて示しました。今回の研究で周りの先生や留学生からの協力のありがたさを感じることができました。

1年1組 荻原 彩加